



「●▲■の世界」

北海道札幌視覚支援学校 中学部3年
高住 あかり

●▲■の木切れを使っていろいろな形を作りました。●▲■でいろいろなものが作れました。細長い四角の棒をたくさん使って、アルファベットや漢字、ひらがななどの文字を作ったのが楽しかったです。



「木目込み鞠」

北海道札幌視覚支援学校 高等部2年
村井 花音

美しく見える配色を考えながら、発泡のボールにちりめん布を差し込んでいきました。満足のいく仕上がりになりました。



「非常口のマーク」

北海道函館盲学校 中学部2年
安宅 椿希

工夫した点は、色のぬり方です。大きい部分ははけでぬって、細かい部分は筆でぬった所です。



「ガーランド」

北海道帯広盲学校 小学部2年
田中 絆

秋を探しに行きました。



「心がほっとなごむもの」
北海道帯広盲学校 中学部3年
吉田 苺歌

この花瓶は家族に使ってもらいたいと思って作りました。家の雰囲気に合わせて釉薬は瑠璃色を選び、丸いフォルムにする事で可愛らしさを出しました。



「トントントンボ」
北海道高等聾学校 1年
鈴木 いちご

とんぼが好きなので、とんぼを描きました。トンボの羽の透明感や存在感に注目して見てくれるとうれしいです。
<本作品は高文連後志支部において全道推薦作品に選出されました>



「裏の自分」
北海道高等聾学校 2年
大川 アテナ 伶良

私は過去にあることがきっかけで、自分に素直になれず、自分の気持ちを押し殺す毎日を過ごしていたことがありました。しかし、高校の先輩に出会って、弱い自分を受け止められるようになってきました。そんな自分の感情を作品で表現したいという思いで制作しました。緑色と青色をベースに、気持ちを押し殺すときの自分の感情、絶望しているときのイメージを表現できるように描きました。



「ウサギの起き上がりこぼし」
北海道札幌聾学校 小学部5年
久保田 心陽

ウサギの色はピンク色に決めました。ふくらませた風船に紙を貼り付けて球の形の立体を作りました。内側の空洞部分に重りを入れているので、傾けたり倒したりすると起き上がります。そのため、色を塗る際に、動かないようにしっかり押さえながらピンク色の絵の具を塗りました。



「たのしかった天じん小学校とのこうりゅう」
北海道室蘭聾学校 小学部 1年
今田 奈那

9月22日木よう日に天じん小学校へいきました。ろう学校のおみせは、さかなつりゲームでした。

私のかかりは、ゲームかかりでした。おきやくさまがたくさんきてくれました。いそがしかったけれど、とてもたのしかったです。



「冬といえば」
北海道旭川聾学校 小学部 3年
原田 涼汰

学級園で育てたさつまいものつるでリースを作りました。秋にひろったたくさんのだんぐりをカップに入れて、たんじょう日ケーキを作りました。



「電卓と葉っぱ」
北海道帯広聾学校 中学部 1年
松井 琉生斗

退職された先生からいただいた、電卓と緑を感じる葉を描きました。



「あなたの犬です」
北海道釧路鶴野支援学校 高等部 2年
U・A

かわいい犬の写真を見つけて点描で表現しました。目や鼻の部分の影を、たくさんの点で表現することができました。



「理科室」
市立札幌山の手支援学校 中学部 3年
野田 陽南乃

デザイン学習を基に、i p a dでピクトグラムを制作しました。



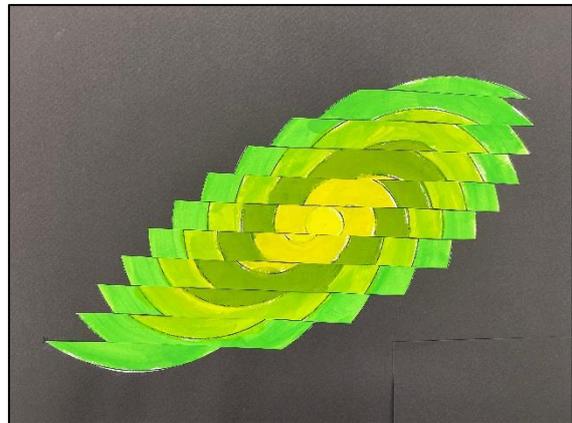
「だるま」
北海道雨竜高等養護学校 1年
道下 葵

最初に考えた設計の通りに作ることができました。羽毛を筆で表現したところは、うまくイメージどおりに作ることができました。欲を言えば、もっとこだわりたいところがありました。例えば、今回顔の部分のくちばしは絵で書いて表現しましたが、本当は実際に立体で作りたいかったです。今後も良い作品を作れるようがんばります。



「手の塑像」
北海道札幌高等養護学校 1年
甲田 宙音

写実的な表現になるよう多方向からの観察に努めました。素材は紙粘土ですが、金属塗料に腐食液をかけてブロンズ像のような風合いを出しました。自分の手と同じようにできて楽しかったです。



「台風雲」
北海道札幌稲穂高等支援学校 2年
岩崎 翔也

この作品は、台風の雲のイメージです。一つ一つ丁寧に仕上げました。幅を考えながら、貼り付けることができました。



「植物と動物」

北海道札幌あいの里高等支援学校 3年
壽崎 愛衣

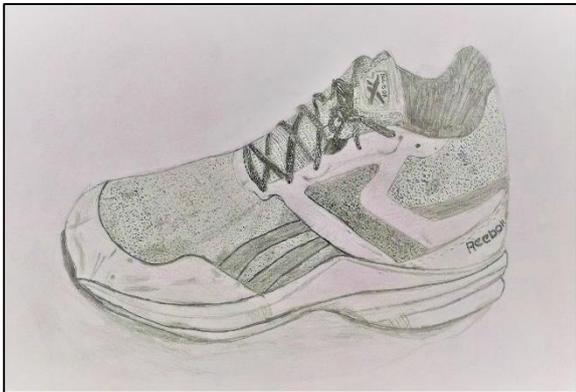
簡単なパターンを繰り返すゼンタングルの技法をアレンジして、自分の名前から「壽」の字をデザインしました。
和風と洋風を混ぜたデザインで、自分らしさを工夫しました。



「名前のデザイン」

北海道千歳高等支援学校 2年
蔭山 美優

自分のイニシャルを配置してから周囲のデザインを考えました。MとKの文字から鋭角的な三角形をイメージし、シャープなデザインになるように直線だけで構成することにこだわって制作しました。

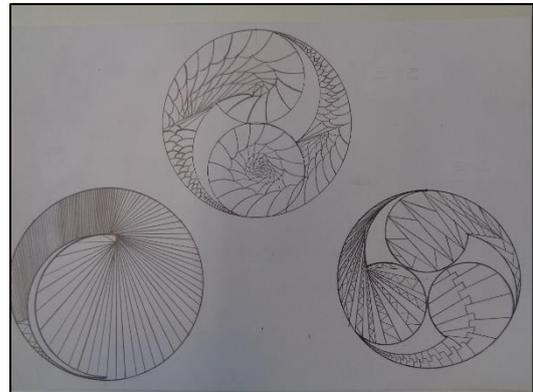


「デッサン」

北海道白樺高等養護学校 1年
尾ヶ瀬 開理

僕の作品で一番頑張ったのは、靴のとても細かい部分まで描いたことです。描いている間はとても疲れたのですが、最後まで完成させることができたときにはとてもうれしかったです。

頑張った甲斐があったなと思えるような作品になりました。



「家紋」

北海道小樽高等支援学校 3年
瀧本 詩穂

3学年選択美術ではデザインの学習として「家紋」の制作に取り組んできました。日本の優れた紋章である「家紋」について学び、コンパスを使って基本的な図形の製図に取り組んでから、よく知られた「巴紋」「二つ巴」「三つ巴」を描きました。その次に日本の伝統的な文様の学習などをして、それぞれの紋をどのように仕上げるかについて考えました。彩色したり、細かく模様を描き込んだりして丁寧に仕上げていきました。直線を多用した幾何的な模様を描き込んで、完成度が高く独創的な作品に仕上げ、現代的なセンスの巴紋になりました。



「美しい石割桜」
北海道伊達高等養護学校 3年
久保 裕一

自分が想像した石割桜をつくりました。桜をピンク色にして、木はいろいろな色を使ってみました。身の回りにある桜と違って、おだやかできれいな石割桜です。



「靴」
北海道函館高等支援学校 1年
丹内 蒼太

靴の形のバランスを崩さず、靴ひもなどの形をなるべく実物に近づけて描くことができたと思っております。気に入っていただけたら幸いです



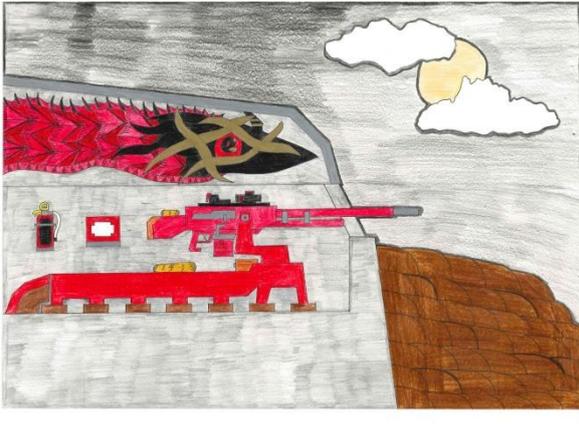
「前へ一歩踏みだそうとしている自分」
北海道北斗高等支援学校 3年
T. T

卒業後、働き始める一歩を踏み出そうとする自分を表現しています。このポーズには何事にも負けない強い気持ちを込めました。力を込めた手を描くのが難しかったです。



「りんご」
北海道今金高等養護学校 1年
成田 篤弥

工夫したところは、大きさや影を工夫しました。上手くいったところは、影を描くときに、光の方向も見ながら描けたところです。最初は、影を描くのに苦労したけれど、描くうちに写真に写っているりんごの形と合ったのでよかったです。



「終戦後の夜」

北海道美深高等養護学校 1年
中野 快晟

グレーの中にある龍のポケモンのイラストをオリジナルで描くかを迷いながらも、龍のウロコを変化させたり、背中にとげをつけたりしました。描くのが難しかったですが、描いていてとても楽しかったです。



「明日への決意」

北海道小平高等養護学校 3年
僧都 敬太

空のグラデーションと暗いところと明るいところのコントラストのバランスが難しかったです。楽しかったです。



「木目込み鞠」

北海道紋別高等養護学校 2年
I. M

布を押し入れていくのが難しかったですが、一枚ずつ丁寧に作業して完成させることができました。



「自画像」

北海道新得高等支援学校 3年
伊藤 隼矢

うまく表現できたところは、髪の毛の流れにそって彫ったところです。難しかったところは、ジャージの色を濃くするのにたくさん彫ったところです。



「その時は晴れ」
北海道中札内高等養護学校 3年
大泉 拓斗

連なりをイメージして、紙をカッターで切って紙の彫刻を制作しました。



「作業学習」
北海道中札内高等養護学校幕別分校 2年
熊谷 拓夢

作業学習の中で、ポスターを丸めて袋に入れる場面を作品にしました。

腕を立体的に再現できるように、斜めに細かく彫ることをがんばりました。



「はじき絵で作ろう」
北海道中標津支援学校 小学部 5年
中垣 零

自分でクレヨンや絵の具の色を選んで台紙に色付けました。模様は自分で考えて「ぐるぐる模様」にし、お手本を見ながらきのこの顔を描くことができました。



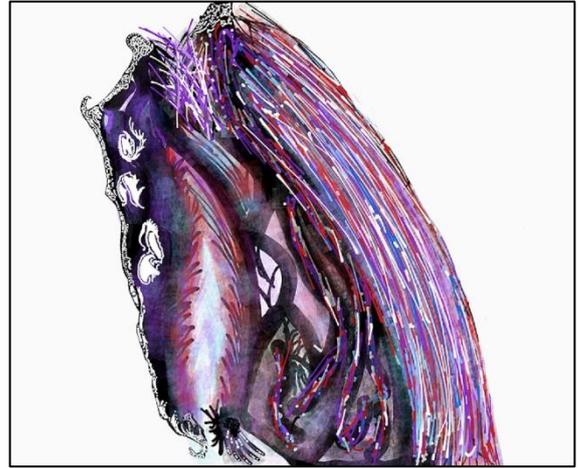
「フルイドアートでつくろう」
北海道中標津支援学校 中学部 2年
佐藤 翔琉

洗濯のりを混ぜた絵の具を画用紙に垂らし、自然に流れる様子をアートにしました。じっと待ったり、傾けたりする中でできた、素敵な色の広がりや変化をお楽しみください。



「サソリ」
北海道中標津支援学校 高等部3年
O. K

針金で骨組みを制作したことが難しかったです。



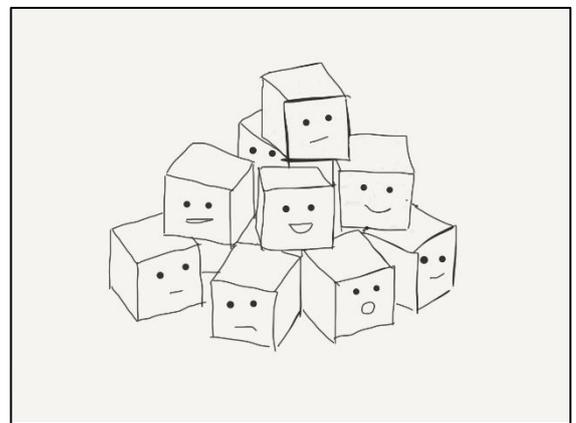
「不思議な絵」
市立札幌豊明高等支援学校 1年
加我 恭士郎

クロームブックの描画ソフトで描きました。最初に形から入るのが大変でした。色の使い方が変にならないように細かく描きました。見てくれた人がどのように感じるかはその人次第です。自由に見てください。



「秋をさがして」
北海道夕張高等養護学校 3年
小林 大河

学校周辺を散策した時に見つけた落ち葉をスタンプにしました。紅葉の美しさを表現したかったので、黄色と金色を使っています。



「マイキャラクター・さとう。」
市立札幌みなみの杜高等支援学校 1年
佐藤 樟

一つ一つ小さくどこかかけている部分がある。みんなマイペースで楽しく過ごしたい。



「にじいろのさかな」
北海道美唄養護学校 小学部 6年
黒田 颯太

キラキラの折り紙をウロコに見立て、貼る順番や向きをまちがえないように丁寧に組み組みました。



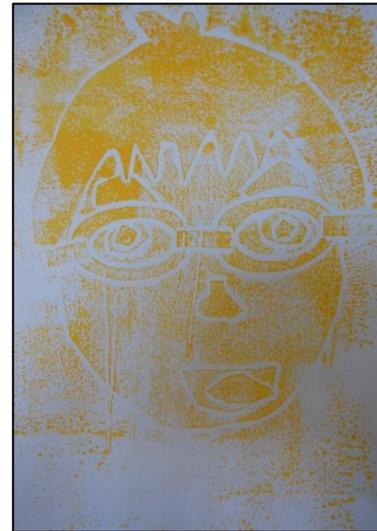
「めだまやきおべんと」
北海道美唄養護学校 中学部 2年
外崎 結子

クッキーのかたで、かわいく黄身をかたぬきました。めだまやきは19こです。



「ローズウィンドウ」(アイヌ文様)
北海道美唄養護学校 高等部 3年
長谷川 颯

見学旅行でウポポイに行くので、事前の学習でアイヌ文様の作品に取り組みました。窓からの光がアイヌ文様を浮かび上がらせてとてもきれいです。



「自分の顔」(紙はなが)
北海道南幌養護学校 小学部 6年
佐々木 優未

顔のパーツを一つ一つ丁寧に切って、貼りあわせて自分の顔を作りました。めがねが上手にできてとてもうれしいです。



「気分アゲアゲバッグ」
北海道南幌養護学校 中学部 3年
鈴木 美羽

中学生になって、美術の授業で毎年様々な技法の染め物に取り組みました。今年、油性マーカーとエタノールを使ってマジック染めに挑戦。マーカーでたくさんの点を描き、カラフルなバッグができました。自分の名前と顔も描いたり、持ち手部分にも色付けをしたりしました。色が広がっていくのを楽しみながら作りました。このバッグを持って、妹と駄菓子屋に行くことが楽しみです。



「クマッティ」
北海道南幌養護学校 高等部 2年
水木 花音

クマッティは、私が自分で考えた熊本県のキャラクターです。熊本県の名産を調べて、スイカ、からしレンコン、デコポン、トマト、いきなり団子、ばんぺいゆ、馬刺し、あそ山、熊本城を入れました。



「ぶた」
北海道札幌養護学校 小学部 4年
米山 琴梨

絵を描くことが大好きです。毛筆で、力強くぶたの顔を描きました。周りに点を描き、ぶたの足跡のようにしました。何枚も描いた中でお気に入りの一枚です。



「動物園」
北海道札幌養護学校 中学部 2年
堂徳 悠人

絵を描くことが好きなので、きりんや象など、好きな動物を描いて動物園を作りました。見本を見て描いたわけではなく、本人のイメージや特徴を絵にしています。キャラクターチックなとてもかわいい作品にできあがりました。



「ハロウィン」

北海道札幌養護学校 高等部3年
佐土原 堅

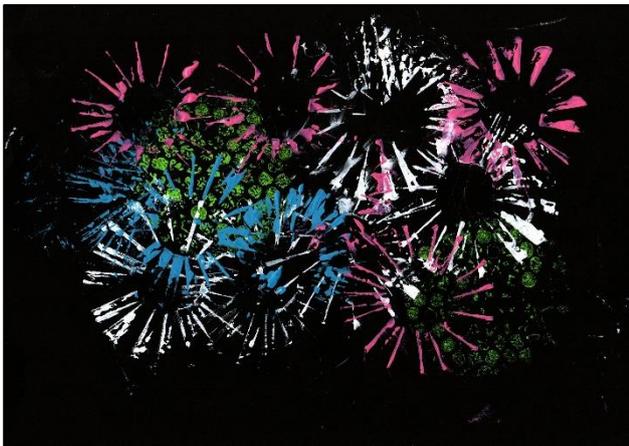
ハロウィンをテーマに粘土でカボチャとお化けを作りました。カボチャではどのカラー粘土を使うか、お化けではどう立たせようか、それぞれ粘土の量や角度などを工夫しながら楽しんで作っていました。



「色彩」

北海道札幌養護学校白桜高等学園 1年
林 逢希子

丸めたティッシュにコピックで色を付け、ポンポンと軽くたたくように色を付けました。いろいろな色は感情を表しています。



「花火」

北海道札幌養護学校共栄分校 小学部3年
是枝 篤人

トイレットペーパーの芯を切ったものを使用してスタンプして、花火を作りました。どの色を使うか、2択で選びました。力強く押ししたり、優しく押ししたりして、夏の夜空に浮かぶ花火が完成しました。



「秋」

北海道札幌養護学校共栄分校 高等部3年
佐藤 未勇斗

校地内の落ち葉を集め版画にしました。秋のイメージで色を選び、丁寧に手で押さえてきれいな作品に仕上げることができました。



「ぶどう」(紙粘土)

北海道星置養護学校石狩紅葉山校舎
小学部5年 田中 佑之介

ぼくは図画工作の学習活動が大好きです。紙粘土をちぎって、両手ではさんで丸めたり、粘土板の上で転がしたりして、ぶどうの実を作りました。



「四季の木」

北海道星置養護学校石狩紅葉山校舎
中学部1年 西川 朔

モダンテクニックの単元で、「四季の木」を制作しました。ドリッピングの技法を活用して木の葉を四季の色で描くことにより、「北海道の一年」を一本の木で表現しています。



「ロボット」

北海道星置養護学校 小学部6年
伊勢田 愛斗

ロボットのイメージを膨らませながら、お菓子の空き箱やペットボトル等を選んで貼り付けていき、大きなロボットが完成しました。色や形を考え、工夫しながら制作しました。



「紙粘土で作った小皿と箸置き」

北海道星置養護学校 中学部2年
徳永 大輝

紙粘土で小皿と箸置きを作りました。好きな色を選択して、混ぜてみたり、重ね塗りなどの技法を使ったりして、作りました。



「せきすいてい3005室」
 北海道星置養護学校ほしみ高等学園 3年
 和泉 璃久

「見学旅行の思い出」をテーマに描いたアクリル画です。思い出に残っているシーンの写真を選んで、参考にしながら制作しました。宿泊したホテル登別石水亭の室内の背景とマスクや眼鏡を何度も納得いくまで描き直して完成しました。



「木でつくった船」
 北海道札幌伏見支援学校 小学部6年
 遠藤 煌大

図工の時間にいろいろな大きさの木片に色を塗り、接着剤でくっつけて船を作りました。最後にプラ板で旗をつけてできあがり。ゴムで動くスクリューがついていて、水をはった流し台でクラスの友達と競争して遊びました。



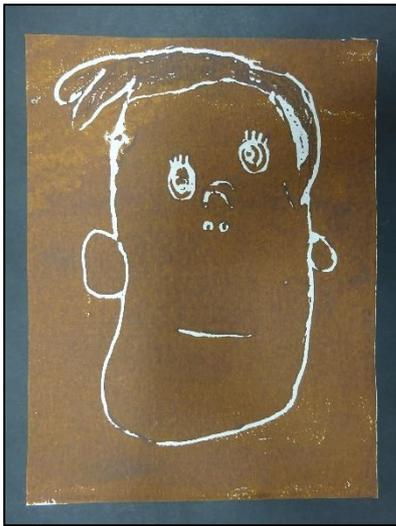
「たむらのぞみ です！」
 北海道札幌伏見支援学校 中学部3年
 田村 希

わたしの好きなポーズは写真を撮るときの定番、顔の横でピースをするポーズです。前や横、後ろと作品をくるくる回しながら、目やパーカーの紐やフード、靴の紐まで細かいところも丁寧に作りました。



「カレーごはんです！」
 北海道札幌伏見支援学校 高等部3年
 井上 幹

モザイクタイルで鍋敷きを作りました。デザインは迷いなく「カレー！」「ニンジンとジャガイモと…」とタイルの色をよく見て具に例え、タイルをパキパキ、ペタペタ。お米とルーのバランスにもこだわって制作しました。



「自分の顔」(スチレン版画)
北海道札幌伏見支援学校 もなみ学園分校
小学部6年 吉田 陽仁

下絵の上からボールペンでなぞり、その跡をマジックペンでなぞりました。



「ランプシェード」
北海道札幌伏見支援学校 もなみ学園分校
中学部3年 正源 悠陽

和紙を好きな色で折り染めし、ランプシェードにしました。



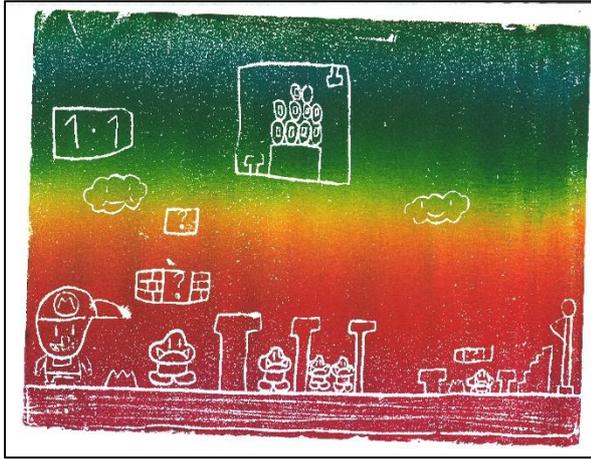
「鍋敷き」
北海道札幌伏見支援学校 もなみ学園分校
高等部2年 川上 玲音

D I Yで出た端材の木を使って作成しました。



「お月見」
北海道余市養護学校 小学部6年
中坂 来

お花紙を丸めたお団子、折り紙で折ったウサギでお月見を表現しました。色の配置を考えながら、こぼれ落ちそうなほどたくさんのお団子を丸めて貼り、折り紙では手本の工程を見て、自分の力でウサギを折り表情を付けて仕上げました。



「マリオの世界」

北海道余市養護学校 中学部 2年
山下 雅人

マリオが赤だから、赤を下にしました。上は、空だから青にしました。版面でうつせるように、キャラクターや？ボックスを大きくかきました。



「見学旅行の思い出」

北海道余市養護学校 高等部 3年
荒井 崇人

飛行機に乗って行った見学旅行の思い出を描きました。青森のリンゴ、岩手の串団子、函館のイカとチャイニーズチキンバーガー。みんなと食べることができて高校生活最後のいい思い出になりました。



「しん・りゅうおう」(スチレン版画)

北海道余市養護学校しりべし学園分校
小学部 6年 近藤 歩夢

スチレンボードに油性ペンで書くと、書いたところが溶けていくのが不思議でした。細かなところを描くのが大変でした。



「秋桜」(グラスデコ)

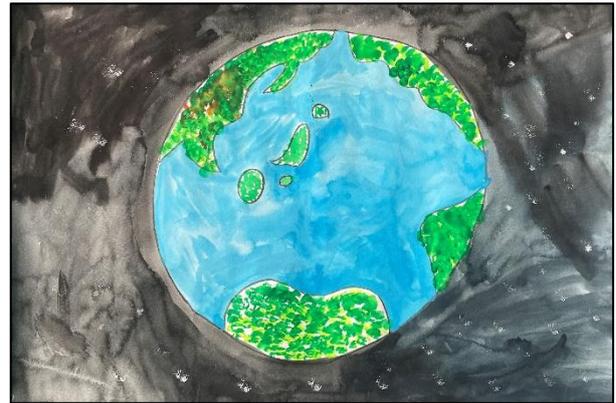
北海道余市養護学校しりべし学園分校
高等部 3年 吹越 夢花

ガラス絵の具で秋桜の花を描きました。竹串で色の境目部分にグラデーションを付けてるところを工夫しました。



「アイヌ民族の模様」
北海道室蘭養護学校 小学部 6年
高橋 心遥

アイヌ民族の模様をステンシルで描きました。色を重ねてきれいに見せられるように工夫して作ることができました。



「地球」
北海道室蘭養護学校 中学部 3年
笹口 優理

地球のイラストを模写して描きました。色は、水の量や筆の使い方を意識して塗りました。



「万年日めくりカレンダー」
北海道室蘭養護学校 高等部 3年
加藤 萌衣

高等部3年生 共同作品「万年 日めくりカレンダー」です。共同作品なので、部分的に個人で作成しています。私が作成した部分が『6』です。ちなみに、上部の「9月」は学級での共同作品です。



「さかな」
北海道平取養護学校 小学部 5年
増田 遥斗

スチレンボードで版画をしました。輪郭線を描いたり、いろいろな形を貼ったりするのをがんばりました。



「うさぎ」
北海道平取養護学校 中学部2年
村本 蓮

スチレンパネルに粘土を貼ってうさぎのレリーフを作りました。粘土べらを使ってうさぎの毛の部分表現しています。



「食品サンプル・メロンフロート」
北海道平取養護学校 高等部2年
藤本 隼士

メロンソーダにアイス、さくらんぼを添えて、メロンフロートの食品サンプルを作りました。本物そっくりに作ることができました。



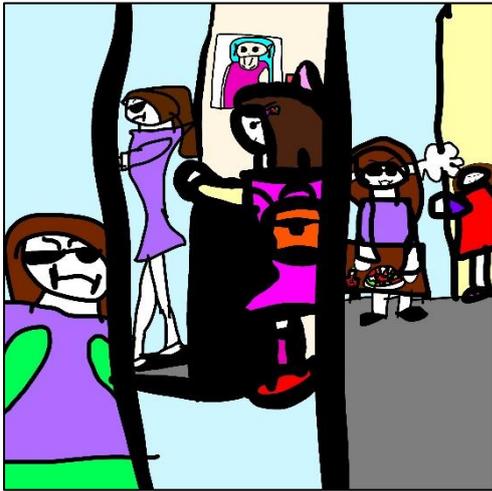
「紙皿猫バック」
北海道平取養護学校静内ペテカリの園分校
小学部1年 小向 風鷺

折り紙をちぎって貼り付けて、三毛猫にしました。目を縦に貼ったことで、どこか一点を見つめているような可愛らしい表情ができました。



「ランプシェード」
北海道平取養護学校静内ペテカリの園分校
中学部3年 藤森 彩花

張り子でランプシェードを作りました。張り子の中にパンチで切り抜いた折り紙を入れる事で、ランプがついたときに、模様が浮き上がるようになっています。



「よ〜くやったあ」
北海道七飯養護学校 小学部4年
野澤 妙綺

タブレットを使って描きました。



「コラージュ」
北海道七飯養護学校 中学部3年
館坂 怜

マーブリングや折り染めをした紙、布や透明なシートに描いた絵など、いろいろな素材を組み合わせて、貼り付けて作成しました。



「寿司」
北海道七飯養護学校 高等部3年
伊藤 隼斗

うに、いくら、お寿司好き！上手にできました！



「学習発表会の思い出」
北海道七飯養護学校おしま学園分校
小学部3年 木谷 華菜

学習発表会で「世界中の子どもたちが」の曲に合わせてダンスをしている様子を描きました。「ひろげよう ぼくらの夢を」の部分でみんなが両手を広げているところです。写真を見ながら、一人一人の表情や衣装などの違いに注目しながら描くことができました。



「あおいとり」

北海道七飯養護学校おしま学園分校
高等部2年 K. A

鳥の名前をインターネットで調べ、画像を見ながら自分で色を決めました。好きな青色を主体に緑色や黄色のアクリル絵の具で、塗り残しがないように丁寧に塗り、可愛い作品に仕上げました。



「とんぼ」

北海道鷹栖養護学校 小学部6年
矢野 雅己

生活単元学習で、「秋の生活」について秋にちなんだものを調べました。そこで、図画工作科の学習では、カラーセロハンを使って秋の作品を作りました。作品「トンボ」は、いろいろな秋のイラストの中から選んで、セロハンをはさみで細かく切って、台紙にのりを塗って、好きな色をたくさんたくさん貼って仕上げました。とてもきれいにできあがって、みんなからほめられ、うれしかったです。



「皿」

北海道鷹栖養護学校 中学部2年
箱崎 礼臣

宿泊研修で行った旭川市の大雪窯さんで、陶芸体験をしました。事前学習では、市販の粘土を使って平らにしたり、スタンプを押したりする練習を行いました。皿の形作り、縁の形成、スタンプ押しを自分で行い、釉薬の塗布、焼き入れを大雪窯さんで行っていただきました。きれいな完成品を見てうれしかったです。



「ドーナツ」

北海道鷹栖養護学校 高等部3年
松實 夏李

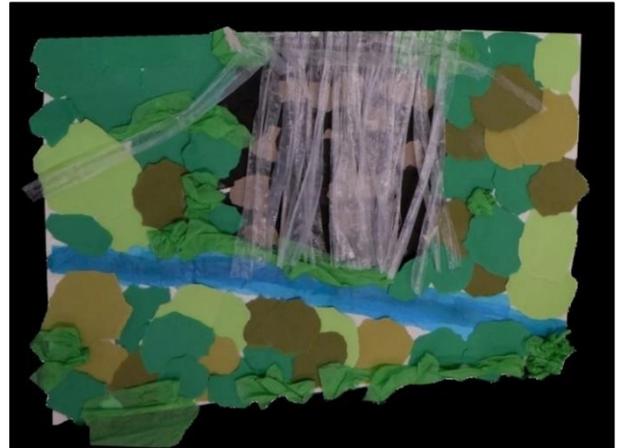
総合的な探究の時間の「創作サークル」の学習の中で、いろいろな食べ物を描きました。皆さんが見て、おいしい！と思えるドーナツを描くことを意識し、下書きした後、丁寧に色を塗って仕上げました。この度、作品を出展することになり、とてもうれしいです。



「うみのいきもの」

北海道東川養護学校 小学部 6年
 菖蒲 蓮・石原 武留
 佐藤 零昊・橋爪 健

ステンシルローラー版画で、うみのいきものを作りました。ローラーを使っての色塗りがとても楽しそうでした。



「しらひげのたき」

北海道東川養護学校 中学部 2年
 池沢 州胡

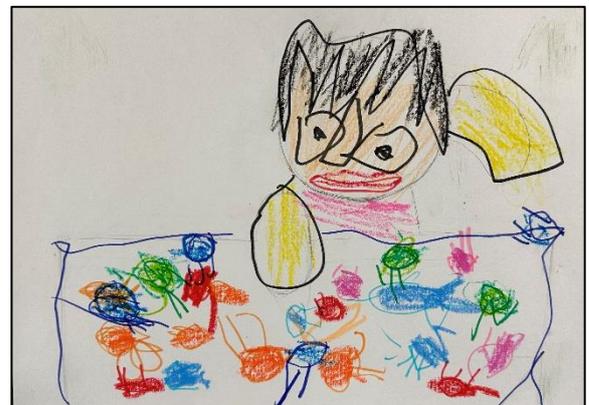
宿泊研修で行った美瑛町の「白髭の滝」です。ビニールひもやお花紙等の材料の感触を楽しみながら作りました。材料の風合いが滝の動きや初夏の緑を表すのにぴったりでした。



「あじさい」

北海道東川養護学校 高等部 2年
 N. C

水彩絵の具でにじみ染めをした和紙を折りたたんだり、切ったりして、「あじさい」をつくりました。優しい雰囲気の商品に仕上がりました。



「ドクターフィッシュとわたし」 (社会見学の思い出)

北海道稚内養護学校 小学部 2年
 西 美咲

図工の授業の中で、絵画制作に取り組みました。写真を見ながら目や口の位置を自分で考えてデッサンしました。また、たくさん色を使いカラフルな魚を描きました。



「きつねのお面」

北海道稚内養護学校 中学部 2年
木村 柁太

張り子のお面作りに取り組みました。鼻部分に粘土を増やして、オリジナルの型を成形し、その型の上から半紙を貼り付けて作りました。目や口、模様などは見本の中から選択して、表現したい絵柄を考えました。また、絵の具の付いたスポンジを押し当てたり、教師と一緒に目や口などを描いたりして、完成させました。鼻の高さとスポンジを使って表した模様がこの作品の特徴です。



「自分の顔」

北海道稚内養護学校 高等部 3年
金山 愛飛

張り子で「自分の顔」を表現しました。風船に新聞紙を重ねて貼り、乾いたものを半分に切って、形を整えました。口、眉、頬などの盛り上がっている部分には、新聞紙で作った紙粘土をつけて凹凸を出しました。半紙を貼ってきれいな顔の形ができたところに、絵の具で色をつけ、目や眉毛を描きました。髪は毛糸を巻き、長さを調節して切ったものを貼り付けました。自分の写真を見ながら、自分の顔の色や眉毛の形に近づくことを意識して完成させました。



「鉄仮面」

北海道北見支援学校 小学部 4年
枝廣 稜翔

たくさんの素材や形の中から、自分で好きなパーツを選んで制作しました。段ボールを立てて、まぶたを表現したことを特に工夫しました。



「ペンギンの親子」

北海道北見支援学校 中学部 3年
橋 柚妃

見学旅行で円山動物園に行ったときに、クレヨンや絵具等様々な画材を使って、一番印象に残った動物の絵を描きました。



「カップケーキ」

北海道北見支援学校 高等部 1年
小島 理陽

二層のスポンジを表現するために色砂の間にラップを使って仕切りを入れ、クリーム部分はホイップ粘土を、イチゴは折り紙を使って本物さながらのカップケーキを表現しました。



「秋のみのり」

北海道紋別養護学校 小学部 6年
真鍋 結人

実りの秋で、マスカットと柿を粘土で作りました。ぶどうのつぼと柿の葉が難しかったです。



「じゃがいもとキャベツ」

北海道紋別養護学校 中学部 2年
内田 陽輝

畑で収穫した野菜です。ねんどをこねるのががんばりました。



「秋の木」

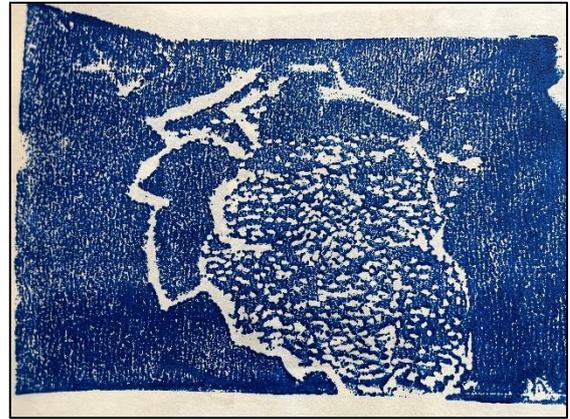
北海道紋別養護学校 高等部 2年
藤澤 陸

デカルコマニーで木を描きました。赤や黄色を使って秋の季節を表現しました。とくに、葉っぱの形をうまく描くことができました。



「ハーバリウム」
北海道紋別養護学校ひまわり学園分校
小学部5年 I. S

様々な種類の材料から黄色と紫の花を選び、小さなボトルに一生懸命入れて、ハーバリウムを完成させました。



「ぶどう」(版画)
北海道帯広養護学校 小学部5年
高井 謙寿

版画で秋の食べ物をイメージして「ぶどう」を作りました。スチレンボードに粘土ペラを使って、穴をあけてぶどうの輪郭を縁取りして、美味しそうなぶどうの版を作りました。印刷の時は、ばれんを使って、きれいにインクが版にのるように丁寧にこすりました。



「風車」(工作)
北海道帯広養護学校 中学部3年
栗城 奈苗

工作の単元で風車を作りました。紙コップに自分の好きな色を塗り、風車の羽の部分をはさみで切り、羽を少し折りました。

羽の部分の色を変えて塗ったところがポイントです。できあがったあと、「たのしいね。」と言いながら、笑顔でくるくると風車を回しました。



「ハスラー」
北海道釧路養護学校 小学部6年
深山一颯

A5サイズの台紙に約5mm四方にちぎった色紙を貼り付けています。完成まで4日かけ、完成後も何度も手直しをしたこだわりの作品です。



「恐竜」

北海道釧路養護学校 中学部 3年
高橋 琉維

木の枝を使って図鑑で見た恐竜を表しました。木の枝を組み立て、目玉シールやデコレーションボールをグルーガンで貼り付け、2体の恐竜を作りました。



「秋の空に白い雲」

北海道釧路養護学校 高等部 2年
武田 煌生

9月の澄んだ空の色に秋を感じながら、パステル絵の具で描きました。空と雲のあわさを優しいタッチで繊細に表現しています。



「立体模様」

北海道教育大学附属特別支援学校
中学部 3年 合田 佑人

いろいろな色や長さの材料の中から、好きな色や長さを選び、丸めたりくっつけたりして作りました。貼り付ける場所を工夫して、立体的な作品になるように取り組みました。



「パステルアート」

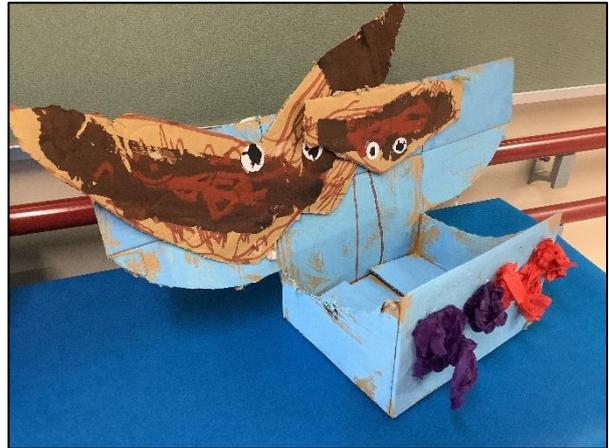
北海道教育大学附属特別支援学校
高等部 3年 砂川 蘭

秋の葉っぱをテーマに、パステルを粉状にして、指で着色する方法で行う「パステルアート」に取り組みました。全体的に秋らしい色でしっとりまとめました。



「バナナ」(立体造形)
北海道岩見沢高等養護学校 1年
堀田 岳

スタイロフォームを初めてやすりで削りました。バナナのリアリティを表現するために頑張りました。



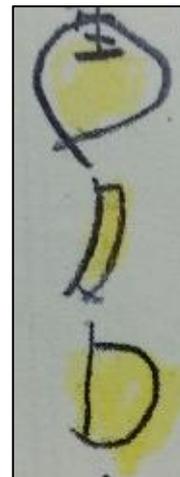
「とんび」
北海道真駒内養護学校 小学部4年
高橋 瑠璃子

音楽の授業で歌った「とんび」を思い出しながら、親子のとんびをイメージして伸び伸びと作りました。



「ブレーメンのおんがくたい」
北海道手稲養護学校 小学部1年
ヘーラト 佳蓮

細かいところに色をぬるのがむずかしかったけれど、がんばりました。



「秋の楽しみ」
北海道手稲養護学校 小学部4年
関澤 睦斗

理科で「月」のことを勉強したので、月を見て、笑顔になってほしかったからです。



「文化祭の思い出」

北海道手稲養護学校 小学部 5年
渡辺 莉々

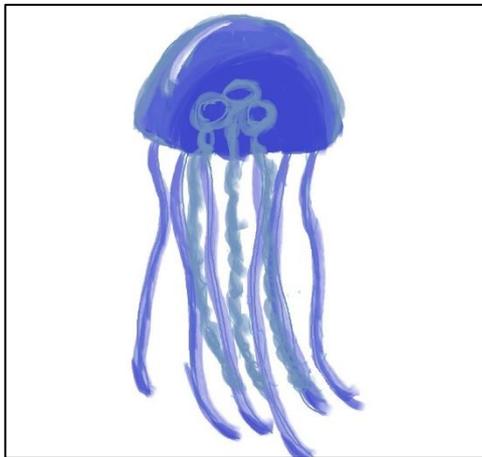
10月に行われた開校70周年記念文化祭。5・6年生は「注文の多い料理店」の劇に挑戦。莉々さんは紳士をおもてなしする猫を演じました。にこにこ笑顔の表情と当日の舞台の照明をイメージした背景のグラデーションに注目してください！



「森の住民」

北海道手稲養護学校 高等部 1年
田村 悠翔

リスを中心に秋を表現してみました。小さなドングリがポイントです。かわいいでしょ。



「クラゲ」(デジタル絵画)

北海道手稲養護学校三角山分校
中学部 3年 和田 輝政

私は海の生き物がとても大好きで、「浮いているもの」というテーマで描こうと思ったときに、ふわふわと浮かぶクラゲをすぐに思いつきました。工夫したところは、透明感を出したところです。最初に薄い色を塗ってから光を指す方向に合わせて濃い色を上から重ねました。



「スイミー」

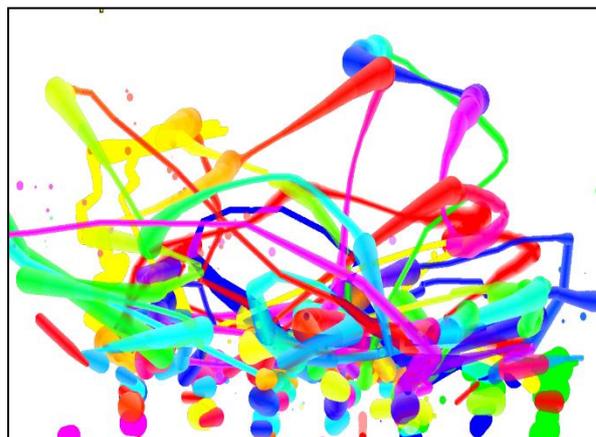
北海道拓北養護学校
小学部 6年 共同作品

6年生全員で協力して学習発表会のポスターを作りました。畑で育てて収穫したニンジンを使ってスタンプを押し、大きな魚を表現しました。みんなで力を合わせて泳ぐ魚のように、6年生みんなの力を合わせて学習発表会で発表することができました。



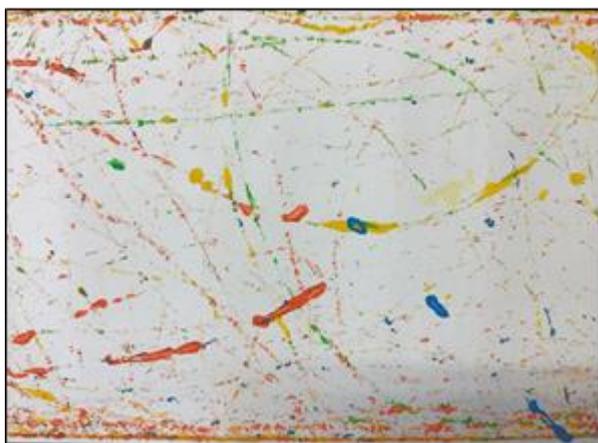
「平和タワー」
北海道拓北養護学校 高等部 3年
大森 健太郎

粘土の下地作りから取り組みました。大きなタワーをイメージし、周りの装飾も細かい作業でしたが、ひとつひとつを丁寧に貼りつけてました。釉薬の色なども自分で選び、イメージ通りの作品を完成させることができました。



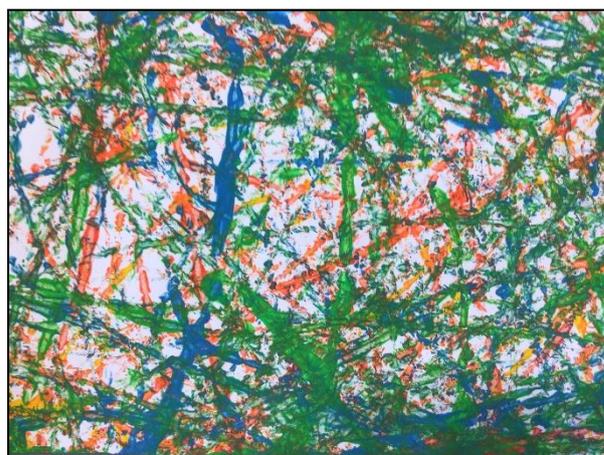
「視線入力はじめました」
北海道函館養護学校 小学部 1年
外崎 壮一郎

生まれて初めてパソコンの視線入力システムを使って描いた作品です。
「ぼくの視線、とってもアートでしょ？」



「破天荒」
北海道函館養護学校 小学部 1年
鹿能 蓮斗

豪快な手の動きで吊り下げられた容器を何度も揺さぶり、箱の中に入っている絵の具の付いたビー玉を転がして描きました。



「The Time of Joy」
北海道函館養護学校 小学部 2年
大澤 一登

絵の具を付けたビー玉を箱の中で転がして、楽しみながらニコニコ笑顔で模様を描きました。



「ゆめ水族園 ウェルカムボード」
 北海道函館養護学校
 中学部共同作品

はじめにアルコールインクアートで、一人一人がオリジナルの「海」を完成させました。その「海」に、道南の海で集めた小石や貝殻をボードに飾りました。



「うみになる」
 北海道函館養護学校 高等部3年
 菊地 莉子

貝殻や落ち葉、折り紙などを使って波しぶきの中を泳ぎ回る生き物の様子を表現しました。



「秋のオーナメント」
 北海道旭川養護学校 小学部6年
 垂水 琥雅

秋の小枝に毛糸を巻き付けて、どんぐりや松ぼっくり、落ち葉を貼って完成させました。毛糸を巻き付ける工程では、とても集中して一生懸命取り組んでいました。



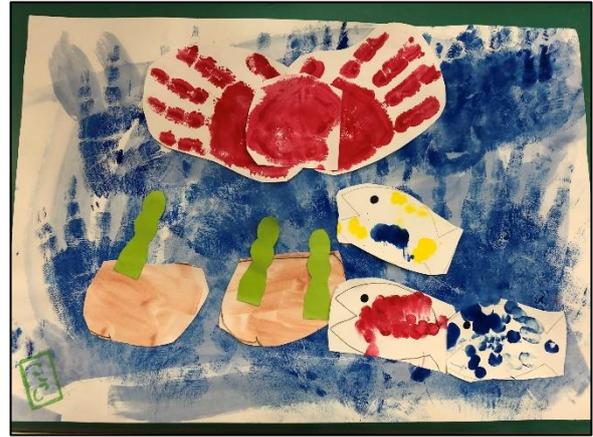
「私のお皿」
 北海道旭川養護学校 中等部2年
 古橋 瑠音

板状の粘土の上に、自分で選んだ色粘土をちぎって載せ、手で叩いたり指先で伸ばしたりしてお皿を作りました。写真では見えませんが、お皿の裏側には粘土を触ってできた指の跡がたくさん付いています。



「秋の網走養護学校」
北海道網走養護学校 小学部 6年
丸山 璃子

登下校中に見える景色を本物の土や落ち葉、木の実を使って表現しました。



「海の生き物」
北海道網走養護学校 中学部 3年
山本 暁之

筆だけでなく、自分の指や手を使ってかきの形や魚のうろこを表現しました。



「ネームプレート」
北海道白糠養護学校 中学部 3年
坂上 悠太

紙粘土と石膏で作ったネームプレートです。文字の他にタイルやスパンコールを使って装飾しました。好きな金色のスプレーを使って仕上げました。



「あきのみかく」
市立札幌豊成支援学校 小学部 6年
宮本 唯

大好きなぶどうや柿、梨、りんごなど果物を題材に選びました。材料はボタンや梱包材など身近な物で工夫をしました。模様がきれいに出るように刷るのが難しかったです。



「サーカス」
市立札幌豊成支援学校 中学部 1年
齋川 歩佳

初めての抽象画に挑戦！Stray Kids の「CIRCUS」という曲を絵に表してみました。曲のにぎやかさを表現するためにハート、星、キラキラのスタンプも押しました。